

## 事業報告書（令和5年度）

事業名 ①第20期国際塾 ②ESD Café 2023（第10回）

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

### 1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

岡山県下の高校生（一部中学生を含む）を対象に下記の2事業を実施した。

#### 1・国際塾（第20期） 入塾生 47名

①講義 5/14～11/26 まで全11回の講義を実施した。

カリキュラム編成にあたって、第4, 5, 6, 8回にSDGs関連のテーマを配した。

★カリキュラムの詳細は、添付CIRCULARを参照願います。

場所：岡山理科大、岡山国際交流会館その他

#### ②合宿研修

期間：7/29 ～ 7/30

参加者：塾生27、世話人9

場所：国立吉備青少年自然の家、井山宝福寺（坐禅）

★研修内容については、CIRCULARを参照願います。

#### ③年間を通じての議論

塾生を4グループ（A～D）に編成し、共通の年間テーマ「私たちは岡山のイメージをどうすれば改善できるのか？」について探求・議論し、それぞれの結果を最終・第11回において英語で発表した。

#### 2・ESD Café URA 2023 12月17日（日）

・場所：岡山コンベンションセンター1F「イベントホール」

・参加 中・高校生 136人（18校）、引率教員11人、アドバイザー18人、来賓2人  
世話人15人 合計182人

・テーマ「SDGSと私 ～今、私たちにできること・すべきこと～」

希望に応じてSDGsの目標別に18のグループに分かれ、それぞれの目標達成のために自分たちにできること・すべきことや課題について議論し、結果を発表した。

・各グループには、前年と同じく1名ずつその分野で活躍中の社会人方にアドバイザーとして参加していただいた。

### 2. ESDの視点

①事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

<p>・SDGsは、今や人類共通の目標として世界中で取り組みが強化されつつある。国や企業だけでなく、市民レベルでも貢献できることはたくさんある。参加者たちには、目標を各自に身近な自分ごととして捉え、かつ実践することの大切さを認識してもらえた。</p>
<p><b>②どのように学び合いを取り入れたか</b></p> <p>・国際塾のカリキュラム編成にあたり、SDGsの視点を取り入れた。(第4、5、6、8回) また、講義終了後、講師を囲んでの茶話会を設けた。席上、塾生は質問したり、自分の意見を述べたりした。講師は質問に答えつつ自らの見解を述べた。 これらのやり取りを通じて、SDGsの理解・啓発が一段と進んだ。</p> <p>・ESD caféでは、グループ討議が中心である。参加者は、討議を通じて多くの学びと気づきを得た。</p>
<p><b>③どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか</b></p> <p>・ESD Caféでは、各グループに一人ずつ当該分野で活躍中の社会人にアドバイザーとして参加願った。(例：企業のSDGs担当者、福祉事務所職員、民生・児童委員など) 彼らから、現場におけるSDGs取り組みの実際(手法、手順、周囲の巻き込み方等)や成果、課題等について具体的に学ぶことができた。</p>
<p><b>3. 取組の成果(事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。)</b></p> <p>・「持続可能な社会づくりの課題」 SDGsは、世代を超えて取り組むべき目標である。当フォーラムは、永年グローバル人材の育成を目指して活動してきたが、今やどこで何をしようとも、SDGsの発想や手法なくしては真のリーダーシップは発揮できない。これらの体得は、グローバル人材としての必須条件である。当フォーラムの掲げる目標「グローバル人材の育成」は、すなわちSDGsの担い手育成でもある。 若者たちは、国際塾およびESD caféを通じて、SDGsについての理解を一段と深めるとともに、その発想や手法を併せ学ぶことができた。</p> <p>・「持続可能な社会づくりへの目標」・ 持続可能な社会づくりには、国や自治体、企業だけでなく一般住民も含めてあらゆるチャンネルの参加が求められる。特に次世代を担う若者たちには、SDGsの諸目標を身近な自分ごととしてとらえ、日々の行動に移すことの大切さを認識してほしい。 かかる観点から、今回は、ESD Caféのテーマを「SDGsと私、～今、私たちにできること、すべきこと～」とした。 ある来賓は、「今の高校生は、大したものだ！良い発表を聞いた。早速、まちづくりに活かさせてもらおう」と感想を述べておられた。今回の成果の一端と思う。</p>

4. 今後の課題と展望（事業がどのように岡山地域の ESD の取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか）

- ・国際塾の卒業生は、累計で 600 名を超え、Café の参加者も、累計では 1000 名に迫ろうとしている。すでに社会人として、地元に住んでいる者も多く、それぞれの場で自ら SDG s を実践すると同時に牽引してくれている。（例：地域おこしのスペシャリストなど）
- ・最近、高校現場では「探求の授業」が活発におこなわれていると聞く。これら高校との連携（例：Café への参加を要請するなど）を更に密にしたい。
- ・地域社会との連携を視野に入れたい。

例えば

- A・まちづくりを担う諸団体や人権活動を推進する NPO 法人の役員に Café のアドバイザーとして参加してもらおう。あるいは来賓として招待する。
- B・グループ発表における優れた提案やアイデアを関連団体や企業、行政窓口に提供する。

第20期 国際塾2023 カリキュラム

2023/9/19

NO	期日	テーマ	開催場所
第1回	5/14 (日)	入塾式<杉山慎策塾長> 入塾パーティー 卒業生先輩からのエール <高橋拓真(慶応大卒・株式会社BizPato社長)、長谷川舞(英語教師) 山本幸歩(慶応大SFC総合政策学部在学中「カレッジ」運営)> 2023年度課題「私たちは岡山のイメージをどうすれば改善できるのか?」 How Can We Improve And Cultivate A More Positive Image For Okayama Prefecture? 杉山慎策 国際塾塾長(中国学園大学・中国短期大学 副学長)	岡山理科大学 50周年記念館 3F会議室 2F会議室
第2回	6/11 (日)	グローバル化の時代の生き方 高宮純一 先生(株式会社原工業 経営企画室 室長・元JETRO岡山所長)	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第3回	6/18 (日)	分析思考とデータ活用で拓くスポーツの新しい楽しみ方〜スポーツアナリティクスとは?〜 久永 啓 岡山理科大学経営学部経営学科准教授・元サンフレッチェ広島分析コーチ	岡山理科大学 50周年記念館 3F会議室
第4回	7/9 (日)	発展途上国でのプラスチック分別促進の取組について 藤原健史 岡山大学学術研究院環境生命科学学域 教授	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第5回	7/17 (月・祝)	「国際交流」と「国際協力」から出来ること 井上 満 先生 元JICAボランティア(ケニア・ミャンマー)、スポーツインストラクター	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
合宿 研修	7/29 (土)	国立吉備青少年自然の家 夏季合宿 ・「英語プレゼンテーションを始めよう!」 藤代昇丈 中国学園大学国際教養学部教授 ・「岡山の特産品と商品開発〜真二・バクチャー」 柳アチファーム 植田輝義 社長 ・「自分たちの町や村の“イチオシ”を探求!〜映画のロケ地やネタを探し魅力発見!」 岡山県フィルムコミッション FCコーディネーター 妹尾真由子 先生 ・2023年度課題「私たちは岡山のイメージをどうすれば改善できるのか?」ディスカッション1 杉山慎策 国際塾塾長(中国学園大学・中国短期大学 副学長)	国立吉備青少年 自然の家
	7/30 (日)	・2023年度課題「私たちは岡山のイメージをどうすれば改善できるのか?」ディスカッション2 ・学びの源泉! 鹿嶋のもつ可能性〜稲、雑草のイノベーションとは〜 みた農園代表 三田善雄 先生 ・坐禅入門〜その意義と坐り方を学ぶ〜 14:00 小鍛冶一圭ご住職	吉備青少年自然の家 大井地区・みた農園 臨濟宗・井山宝福寺
第6回	8/2 (水)	駐日大使との対話〜ジョージアから学ぶウクライナ戦争 ティムラズ・レシャバ ジョージア駐日大使、ダヴィド・ゴギナシュヴィリ分析員 逢沢一郎 衆議院議員(ジョージア議員連盟会長・元外務副大臣)	岡山国際交流センター 5F第1会議室
第7回	8/6 (日)	ハレノワから始まる岡山の舞台芸術!〜照明・音響・舞台装置を学ぶ 草加叔也 岡山芸術創造劇場 劇場長	岡山芸術創造劇場 ハレノワ
第8回	8/27 (日)	外国人とともに暮らす社会へ!〜多文化共生社会について考える 留学生・在留外国人と学ぶワークショップ	岡山国際交流センター 地階レセプションホール
第9回	9/17 (日)	グローバル企業「総合商社」三井物産の仕事について 岡本竜馬 先生 三井物産関西支社業務部 国内戦略企画室長	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第10回	10/22 (日)	青年よ大志を抱け!〜自分が目指す志の北極星を見つけよう!〜 立志教育支援プロジェクト 理事長 角田みどり 先生ほか	岡山国際交流センター 地階レセプションホール
第11回	11/26 (日)	2023年度課題「私たちは岡山のイメージをどうすれば改善できるのか?」<英語によるチーム別プレゼン> 卒業式&卒業パーティー 杉山慎策 国際塾塾長(中国学園大学・中国短期大学 副学長)	岡山理科大学 50周年記念館 3F会議室・2F会議室
特別 講座	12/17 (日)	ESD Café URA 2023 「SDGsと私〜今、私たちにできること・すべきこと〜」 岡山県下中高生と社会人が17の目標についてディスカッションし、チーム別発表	岡山コンベンションセンター ままかりフォーラム

役員一覧 (2023~2024)

- 今西 通好 名誉会長・理事
- 秋 政孝 会長・理事(RSK 山陽放送顧問、ノートルダム清心学園理事)
- 難 波 徳行 副会長・理事(団体役員)
- 三浦 貴久子 副会長・理事(岡山理大附属中学校・高校参与)
- 赤松 康子 理事(岡山学芸館高校国際教育センター)
- 井上 純貴 理事(岡山ユネスコ協会理事・事務局長)
- 岡村 康 理事(岡山外語学院・アジアの風キャリアサポート)
- 工藤 隆 理事(吉備学会事務局長)
- 杉村 勝子 理事(夢二郷土美術館)
- 角田 みどり 理事(岡山立志教育支援プロジェクト理事長)
- 成 本 幸史 理事(岡山理科大学附属中学校・高校教諭)
- 藤代 昇丈 理事(中国学園大学国際教養学部教授)
- 守屋 孝治 理事(備前市教育庁・国際教育推進部長)
- 有利 隆一 監事(岡山商科大学名誉教授)



- 安藤 弘子 理事(ボンヴォイージュ代表)
- 大野 慶子 理事(岡山市役所)
- 小川 正人 理事(環太平洋大学副学長 国際・教養教育センター長・教授)
- 杉浦 俊太郎 理事(備前市副市長)
- 杉山 慎策 理事(中国学園大学・中国短期大学副学長)
- 竹島 潤 理事(操南中学校教諭・国際協力研究所岡山代表理事)
- 福原 史子 理事(ノートルダム清心女子大学准教授)
- 藤原 学 理事(藤原印刷社長)
- 油谷 直幸 理事(研美社会長)
- 藤木 茂彦 監事(岡山経済同友会理事、備九五会長)

季刊発行  
**CIRCULAR**

2024年2月1日

発行: NPO法人  
こくさいこどもフォーラム岡山  
〒700-0841  
岡山市北区舟橋町2-10 岡山外語学院内  
TEL & FAX: 086-206-3355



ホームページ QRコード

塾長あいさつ

皆さんはアメリカ合衆国に最初に移住をした「ピルグリムファーザーズ」(巡礼始祖)を覚えていますか。国教会を強制するジェームズ一世の迫害から逃れてマサチューセッツ州のプリマスに到着した 102 名のピューリタン(清教徒)達がアメリカ合衆国の基礎を創ったと言われています。彼らの乗船していた船の名前を憶えていますか。そうです。「メイフラワー」号です。

「メイフラワー」とは「五月の花」という意味です。イギリスはメキシコ湾流の影響で緯度の高い割には温暖な気候です。イギリスは緯度で言うと樺太の真ん中あたりになります。従って、花が咲くのは5月なのです。有名な「チェルシーフラワーショー」も通常5月に開催されます。実はこの5月に花が咲く前の気候についての諺があります。それは“March winds and April showers bring May flowers.”です。「3月の嵐と4月の雨が5月に花を咲かせる」という意味になります。つまり綺麗な花が咲く為には「嵐や雨」を耐えることが大切だということになります。そして、5月の次の6月には何が待っているのでしょうか。

それは“June Bride”(6月の花嫁)です。よい季節になり結婚の季節を迎えるのです。

イギリス人は日本人と同じように四季を大切にします。皆さんも是非「嵐や雨」に耐えて素晴らしい花を咲かせてください。



杉山慎策国際塾塾長(中国学園大学・中国短期大学副学長) プロフィール

岡山県出身、岡山大学法文学部経済学科卒、ロータリー財団奨学生として西ワシントン大学経済学研究科留学。資生堂UK社長・国際広報課長、ユニリーバ・マーケティング担当理事。マテルジャパン代表取締役社長、日本ロレアル株式会社取締役副社長を歴任。2005年国立大学法人東京海洋大学客員教授。2006年立命館大学大学院経営管理研究科教授。2011年国立大学法人岡山大学キャリア開発センター教授。2014年就実大学経営学部学部長。2015年就実大学・就実短期大学副学長兼務。2019年中国学園大学・中国短期大学理事・副学長(現在に至る)2020年国際塾塾長就任。著書に『愛しのイギリス』(日本経済新聞社)、『日本ジーンズ物語』(吉備人出版)、『室井鐵衛マーケティングの本質』(クリエー出版)。英国ロイヤルソサイエティーオブアーツ(RSA)フェロー。学生の起業家育成のためのNPO法人スプリングウォーター理事として若い起業家のサポートに情熱を傾けている。

イタリア高校生と交流(7/21,26)



7月21日(金)、26日(水)後楽館高校5F中会議室 イタリアのファルコーネ高校の生徒12名が来日し、2日間にわたり国際交流しました。21日は後楽館高校が主体で企画運営し、26日は国際塾の近藤咲君、高橋玄樹君(三線)、兒子花乃さん(琴)が企画した演奏やゲームで、大いに交流会を盛り上げました。

SDGs ジャパンスカラシップ岩佐賞



NPO法人こくさいこどもフォーラム岡山は、9月30日、社会課題の解決やSDGsの達成へと地道に行動する人々を応援する「第3SDGs ジャパンスカラシップ岩佐賞」を受賞しました。活動名:国際塾の開塾及びESD Caféの開催<教育の部>(朝日新聞全国版掲載)

おかやま信金 SDGs アワード優秀賞

11月28日、おかやましんきん SDGs アワード 2023において当法人は社会貢献団体部門で優秀賞を受賞しました。助成いただいた寄贈金は、将来グローバルな舞台でSDGsの達成に貢献することを願って、中高生のグローバル人材育成に役立てて参ります

# 国際塾 2023 活動記録



YouTube ☆国際塾の講義録は ホームページからご覧いただけます  
<https://www.interkids-okayama.jimdo.com/>

**1** 2023/5/14 岡山理科大学 (入塾式・塾長講話)  
 ①先輩からのエール  
 高橋拓真氏(BizPato 社長)、  
 長谷川舞さん(高校英語教師)、  
 山本幸歩さん(慶応大3年)  
 ②塾長講話 年間テーマ提起  
 『激変が起きています。AIと多様性』

**7** 2023/7/29 夏季合宿②  
 国立吉備青少年自然の家  
 植田輝義先生  
 (アーチファーム株式会社)  
 『岡山の特産品と商品開発  
 ～黄ニラとバクチャー～』

**2** 2023/6/11 国際交流センター  
 塾長講話  
 『グローバル化の重要性について』  
 萩原工業経営企画室室長  
 高宮純一先生  
 (元JETRO 岡山所長)  
 『グローバル化の時代の生き方』

**8** 2023/7/29 夏季合宿③  
 国立吉備青少年自然の家  
 妹尾真由子先生  
 (岡山県FCコーディネーター)  
 『自分たちの町や村のイチオシを  
 探求!』映画・ドラマのプロ  
 モーションはおまかせ!

**3** 2023/6/18 国際交流センター  
 久永 啓先生  
 (岡山理科大学経営学部准教授)  
 『分析思考とデータ活用で拓くス  
 ポーツの新しい楽しみ方』  
 ～スポーツアナリティクスとは?～

**9** 2023/7/30 夏季合宿④  
 みた農園 三田善雄先生  
 『学びの源泉! 農業の持つ可  
 能性～稲・椎茸のイノベーション  
 とは?』  
 ・水田・あひる農法  
 ・イノシシ被害対策・シイタケ栽培

**4** 2023/7/9 国際交流センター  
 塾長講話『GlobalとInternational』  
 藤原健史先生(岡山大学学術研究  
 院環境生命科学学域教授)  
 『発展途上国でのプラスチック  
 分別促進の取組について』  
 カンボジアでのプラスチックごみ

**10** 2023/7/30 夏季合宿⑤  
 井山宝福寺  
 小鍛冶一圭ご住職  
 座禅体験  
 ～その意義と座り方を学ぶ宝福寺  
 小鍛冶一圭住職

**5** 2022/7/17 国際交流センター  
 塾長講話『世界がもし100人の村  
 だったら』  
 井上満先生元JICA ボランティア  
 ケニア、ミャンマー体育指導など  
 『国際交流と国際協力から出来  
 ること』

**11** 2023/8/2 国際交流センター  
 駐日大使との対話『ジョージア  
 から学ぶウクライナ戦争』  
 ティムラズ・レジャバ先生  
 (ジョージア駐日全権大使)  
 逢沢一郎衆議院議員  
 (ジョージア議員連盟会長)  
 ジョージアの歴史、ウクライナ  
 に先立つ2008年、南オセチア  
 とアブハジアはロシアの支配下  
 に。現在も緊張状態が続く。ワ  
 イン最古の原産地、古代より東  
 西の結節点。経済の自由度や  
 ビジネスのしやすさで順調に  
 経済成長。

**6** 2023/7/29 夏季合宿①  
 国立吉備青少年自然の家  
 藤代昇文(中国学園大学国際教  
 養学部教授)  
 『英語プレゼンテーションを始め  
 よう!2』

**12** 2023/8/6 ハレノワ  
 岡山芸術創造劇場ハレノワ  
 草加叔也 劇場長  
 『ハレノワから始まる  
 岡山の舞台芸術』  
 照明、音響、舞台装置を学ぶ



**13** 2023/8/29 国際交流センター  
 留学生・留外国人と学ぶ  
 ワークショップ  
 『外国人とともに暮らす社会へ!  
 ～多文化共生社会について考える』  
 日本にいて住みにくいと感じたこ  
 とはありますか?



**14** 2023/9/17 国際交流センター  
 塾長講話『日本のマーケティング  
 のハイオニア～三井高利』  
 岡本竜馬先生(三井物産岡山支  
 業務課国内総務企画室長)  
 『グローバル企業“総合商社”  
 三井物産の仕事について』



**15** 2023/10/22 国際交流センター  
 『青年よ大志を抱け!』  
 ～自分が目指す志の北極星を  
 見つけよう!』  
 岡山立志教育支援プロジェクト  
 理事長角田みどり先生

2023/11/26(日) 岡山理科大学 50周年記念館  
 年度課題探求『私たちは岡山県のイメージをどうす  
 れば改善できるのか?』について英語でのプレゼン  
 が行われました。塾生は4チームに分かれ、課題に  
 貢献できる「何か?」について議論を重ね、課題解決  
 に向けてのいくつかの提案を英語で発表しました。  
 ベストイングリッシュ賞-A、ベストチームワーク賞-B、  
 ベストプレゼン賞-C、ベストアイデア賞-Dという結果  
 でした。塾生たちは卒業式で修了証書・参加証書を  
 もらい、式後の美味しいパーティーで楽しみました。

## 17 ☆ESD カフェ URA 2023



2023年度塾生	2023/8/17 現在	
	人数	男子 女子
1 岡山学芸館高等学校	9	6 3
2 岡山県立玉島高等学校	8	1 7
3 清心女子高等学校	6	0 6
4 金光学園高等学校	5	3 2
5 岡山県立西大寺高等学校	4	0 4
6 岡山県立岡山南高等学校	3	1 2
7 岡山理科大学附属高等学校	3	2 1
8 岡山県立倉敷青陵高等学校	2	2 0
9 岡山県立岡山城東高等学校	1	0 1
10 岡山市立岡山後楽館高等学校	1	0 1
11 金光学園中学校	1	1 0
12 倉敷市立倉敷第一中学校	2	1 1
13 岡山理科大学附属中学校	1	0 1
14 岡山県立岡山操山中学校	1	0 1
	47	17 30

2023/12/17(日)岡山コンベンションセンター1F イベントホール  
 テーマ:『SDGsと私～今、私たちにできること・すべきこと』  
 主催:NPO 法人こくさいこどもフォーラム岡山 協賛:岡山ユネスコ協会  
 SDGsの発想や手法を身につけるため岡山県下の次世代を担う中高校生に  
 呼びかけ、19校156名がエントリー、当日は生徒136名とアドバイザー、引  
 率教諭・来賓・世話人等46名、合計182名が参加しました。  
 8～9名ずつ18テーブルに分かれ、各テーブルには各界からのアドバイザ  
 ーが加わり、SDGs17の目標についてディスカッション。テーブルごとに議論  
 の結果をグループスライドでまとめ、認識できた課題を列挙し「自分たちに  
 できること・すべきこと」を発表しました。初対面の他校の生徒とコミュニケー  
 ションを図り、交流を深めることができたのも大きな収穫でした。この体験をきっか  
 けとして、地球環境の維持や持続可能な社会をつくるため、17の目標を自  
 分ごととして捉え、実現に向けて若い力を発揮してほしいと思います。

# 令和5年度活動 記録写真

## 1・第20期国際塾 (5/14 ~ 11/26 全11回)



卒業式集合写真 (11/26 於：岡山理大50周年記念館)



第4回講義風景 (7/9 於：岡山国際交流センター)



第6回講師 デイムラズ・レシャバ  
ジョージア駐日大使を囲んで記念写真  
(8/2 於：岡山国際交流センター)

## 2・第10回 ESD Café URA 2023 (12/17 ママカリフォーラム・イベントホール)



集合写真



討論風景



発表風景